

「事務局だより：H25年4月1日号」

平成24年度常任幹事会活動状況 事務局長 志田保夫

通常常任幹事会の場所は聖蹟桜ヶ丘にある京王クラブで土曜日の午後2時から5時まで行っています。

メンバーは小林務会長はじめ以下の常任幹事が出席して話し合いや作業が行われています。雨宮二六、伊藤元治、上野周雄、長田君雄、河西能典、橋田盛廣、五味恵、坂野公彦、佐野孝喜、志田保夫、反田威雄、高橋恵子、塚田照男、中澤富治、羽中田尚幸、深澤榮造、藤島晃、堀内幸夫、弓削みよ子、渡辺始（監事、副会長含）

さて、今年は従来と同窓会総会運営方針を塚田常任幹事のアイデアを取り入れ年度計画から総合的に見直すことになりました。

そんなことから今年の総会に向けての作業スタートとなりました。

以下今年の理事会の様子などを逐次お送りします。

また、これ以外に幹事会準備会として少人数で集まって効率のいい幹事会の進め方などについて話し合っています。

平成25年2月2日（土）常任幹事会

1. 会長挨拶

1) 近況報告の趣旨

茨城同窓会が日立製作所 OB 中心に約 70 名で 1 昨年発足し、村上氏が会長に就任し昨年秋の総会に小林会長及び本部同窓会からも出席があったことが伝えられました。

2) H25 年度企画立案を常任幹事の塚田氏に委託した趣旨説明がありました。

3) その他特別賛助会員先ご挨拶計画などが報告されました。

2. 企画説明

塚田常任幹事より企画書作成説明が 15 枚の資料を元に行われました。

主な内容

- 1) 運営体制強化
- 2) 会員参加者拡大
- 3) 来賓歓迎体制の見直し
- 4) 賛助会員・名刺広告拡大
- 5) 「我が青春を語る」コーナー拡大
- 6) 写真の出席者送付について

7) 総会誌充実

8) 総括

9) その他

総会までのタイムスケジュールなど

3. 招待状、封書案内状、ハガキ案内状、総会協力要請状について協議が行われました。
この中で過去5年の出席者、出席していない会員、幹事、常任幹事の同級生につける手紙の内容について話し合いました。

4. その他詳細部分についての協議

1) 開催時間と当日の予定の確認が行われました。

会場は12時から16時30分まで借りてあること。その中で準備と総会を行う。

場所 : 明治記念館 富士の間2

受付開始 : 12時30分より

総会・懇親会 : 13時より開始

閉会 : 16時まで

会費 : 10,000円、女性:5,000円、47歳以下は7,000円、
H24年度卒業生は無料

などが決められました。

2) ホームページについての説明が上野さんより行われました。

総会の詳しい情報などを掲載する。

載せていない部分もあるのでコンテンツを連絡してほしい旨要請がありました。

3) 河西氏から「わが想いを綴る」の説明がありました。

「わが青春を語る」を題名変更して原稿依頼して800字程度の原稿をつのり、総会誌に載せることになりました。今年は応募者全員掲載予定です。

4) アトラクションはピンクダイヤモンドに出演をお願いします。

司会者についても交渉中であることが伝えられました。

他に知人、友人などで名簿に住所が欠けている人がいる場合は至急連絡をすることなど伝えられました。

次回の幹事会予定が伝えられ終了しました。

尚、今後の予定

3月9日2時より 聖跡桜ヶ丘京王クラブで開催

3月30日 最終作業 4月1日投函予定

以上

平成25年3月9日(土) 常任幹事会

主題：住所の確認とタックシール貼る作業。

話し合い時間は少なく作業時間に多く費やしました。

本年度は総会案内を全会員に封書で送ることにしました。

先ず、作業内容はタックシールを過去5年住所不明で返って来たハガキを元に除外する作業でした。その結果、今年は2,000人の会員に封書で案内を送ることになりました。ご案内の文書は4月に入って届きますのでご確認下さい。

引き続き仕分けしたタックシールを封筒に張りつけ作業が行われました。

ご案内文章については3枚にまとめて3月30日に作業を行うことになりました。

以上

平成25年3月30日(土) 常任幹事会

会場：関戸、一の宮コミュニティーセンター

地元の会員秋山正仁氏の計らいで会場を借りることができ、作業に集中出来ました。この日は大勢の助人もお願いして作戦を繰り広げ4時間かけて2000通の封筒に手紙を入れ作業を終了しました。

以上